

令和5（2023）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

クロダイ日本海北・中部

対象水域	日本海北・中部（青森～京都、鳥取、島根）	参画機関名	水産研究・教育機構水産資源研究所 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、秋田県水産振興センター、山形県水産研究所、新潟県水産海洋研究所、富山県農林水産総合技術センター水産研究所、石川県水産総合センター、福井県水産試験場、京都府農林水産技術センター海洋センター、鳥取県水産試験場、島根県水産技術センター
------	----------------------	-------	--

(1) 調査の概要

- ・機構は生物情報の収集、農林統計値の整理、各県漁獲情報の集約を実施
- ・各県は漁獲統計の収集を実施

(2) データ収集状況

各機関により、令和3年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施

- ・青森県では2007年以降の日本海側主要21港の月別漁獲量を収集済み
 - ・秋田県では2003年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・山形県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・新潟県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・富山県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・石川県では主要10港の2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・福井県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・京都府では2011年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・鳥取県では2012年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
 - ・島根県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み（*1）
 - ・機構は農林統計値を整理するとともに、各府県収集の統計値の整理を実施
- *1 類似種（キチヌ、ヘダイ等）を含む

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和3年度評価報告書（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2021/report_2021_57.pdf、2023年11月21日閲覧）を参照
- (2) 年齢・成長：同上
- (3) 成熟・産卵：同上
- (4) 被捕食関係：同上

(4) 備考

- ・資源評価調査報告書については令和2年度に作成および公表済み
https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2021/report_2021_57.pdf、2023年11月21日閲覧)
- ・漁獲統計についてクロダイの一部他魚種を含む集計値があり、精査が必要
- ・日本海全府県で統計値があったものの、年間の漁獲量が1トン未満の県も多く、モニタリング体制について、データ蓄積をしながら再検討が必要
- ・石川県で放流実績がある